



こんにちは！広島市福木・温品地域包括支援センターです。

みなさんが暮らす【温品・上温品・馬木・福田】地区は、広島市内でも高齢化が進んでいる地域の1つです。

■令和6年9月末時点

高齢化率：33%（広島市：26.5%）

認知症出現率：13%（広島市：12.3%）

※65歳以上の人口に占める認知症の人の数の割合

また、将来的には5人に1人が認知症になるともいわれており、高血圧症や糖尿病のように、誰にでも起こりえる身近な病気になってきています。

地域の高齢者の方からは、「認知症にならないように気をつけたい」という声や、不安を感じておられる様子をよく伺います。【予防】への意識はとても大切です。しかし認知症を「なってはいけないもの」と考えると、本人もご家族も苦しくなってしまうことがあります。

認知症になっても、笑ったり、会話を楽しんだり、料理を作ったり…その人らしい暮らしは続いています。例えば「今日はご飯を食べた？」と、何度も聞かれた時。「さっき食べたでしょ！」と返すのではなく、「ご飯のことが気になっているのね」と、寄り添う声かけで、みんなの笑顔や安心感につながっていくと思いませんか？



「認知症」をもっと身近に、もっとやさしく  
認知症との新しいつながり方

## 新しい 認知症観

「認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望をもって自分らしく暮らし続けることができる」という考え方。

※『共生社会の実現を推進するための認知症基本法』が、令和6年1月に施行されました。この法律は、新しい認知症観に立ち、認知症の人たちの声を聴きながら、お互いの尊厳を保つことのできる共生社会を実現していくことを理念にしています。

“新しい認知症観”を読んで、みなさんはどう感じましたか？

「認知症＝できなくなる病気」ではありません。そして認知症は、誰でも起こりうる脳の変化です。決して遠い誰かの話ではありません。怖いものでもありません。【予防】も大切です。でも、【理解と支え合い】はもっと大切ではないでしょうか。認知症にならないことを目指すだけでなく、なっても安心して暮らせる環境を、地域のみなさんと一緒に作っていきたくらいと思ひ、私たちは日々活動をしています。一人で悩まず、抱えず、お気軽にご相談ください。

令和7年度 認知症に関する取組予定

■[認知症予防]をテーマに介護予防講座

■認知症サポーター養成講座

温品小学校、上温品小学校、福木小学校、温品中学校、福木中学校、馬木地区地域住民向け 等

■認知症カフェの支援

■見守りネットワーク団体等で「認知症の理解と地域でできること」をテーマに研修会開催



# だまされちゃダメ！

## ～高齢者を狙う消費者トラブル～



皆さん、ご存じですか？令和6年度、広島市内での消費者被害額は5億円を超えています。その半数以上は、高齢者が被害に遭っています。最近特に増えているのが、警察官などを名乗る特殊詐欺(いわゆる「オレオレ詐欺」)です。自宅の固定電話や携帯電話に「あなたの口座が犯罪に使われています」などと、言葉巧みに不安をあおってきます。被害に遭った多くの方は、「自分は大丈夫」と思い、誰にも相談せず一人で判断してしまったと話されています。被害を防ぐために少しでも「おかしいな」と感じたら、一人で悩まずに家族や近所の方に相談してしてください。

また、警察・消費生活センター・地域包括支援センターも相談窓口として対応しています。みんなで声を掛け合い、詐欺の被害を未然に防ぎましょう！

## こんな電話ありませんか？



### 子や孫を名乗って・・・(オレオレ詐欺)

「携帯電話の番号が変わった」「借金の保証人になった」「会社のお金を使いこんでしまった」

### 警察や銀行の職員、テパートの職員を名乗って・・・(預貯金詐欺)

「銀行口座が悪用されています」「クレジットカードで高額商品が買われています」

### 役所や税務署の職員を名乗って・・・(還付金詐欺)

「医療費の過払い金をお返しするのでATMを操作してください、年金が未払いです」

### 金融業者などを名乗って・・・(融資保証金詐欺)

「保証金10万円を振り込めば、200万円融資します」



## 覚え書き

- 1.電話でお金の話、それは詐欺です。
- 2.警察、銀行職員、役所職員などがキャッシュカードの暗証番号を聞いたり預かったりすることはありません。
- 3.ATMで還付金受け取りは絶対にできません。
- 4.お金を受け取るために、まずお金を振り込むことはありません。

## だまされないための心構え

- ・常に家族や近所の人と確認のため…  
「ご近所と 怪しい電話 話そうよ」
- ・知らない番号からの電話…  
「留守電に 入れてもらおう メッセージ」
- ・防犯機能付き電話…  
「録音中 その一言で 逃げていく」
- ・家族がお金に困っている…  
「ちょっと待って 誰かに相談 それ大事」
- ・コミュニケーションを大切に…  
「身内の中 みんなで決めよう 合言葉」

高齢者に関するお悩みは  
お気軽にご相談ください！



発行元：広島市福木・温品地域包括支援センター

〒732-0032 広島市東区上温品1丁目11-27-101 受付時間：8:30-17:30 (日・祝休み)

TEL：(082) 280-2330 FAX：082-562-2333 メール：fukuginukusina@yahoo.co.jp